

はじめまして



令和5年4月生まれのお子さんを募集します

- 2月1日(休)～29日(休)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、3月1日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



令和5年2月生まれのおともだち



吉野 笑凧 ちゃん(清水町)
 令和5年2月1日生まれ
 父・良平さん 母・舞さん
 「ここに元気に育ってね！」



有賀 暁杜 ちゃん(桜町)
 令和5年2月16日生まれ
 父・大樹さん 母・春香さん
 「毎日幸せをありがとう♡」
 「すくすく元気に育ってね！」



小ノ澤 瑠菜 ちゃん(城西)
 令和5年2月24日生まれ
 父・卓也さん 母・夏美さん
 「いつも沢山の笑顔と
 幸せをありがとう♡」



石川 千晴 ちゃん(長野)
 令和5年2月15日生まれ
 父・雄基さん 母・なつきさん
 「たくさんの元気で
 幸せをくれてありがとう♡」



近藤 怜央 ちゃん(門井町)
 令和5年2月27日生まれ
 父・慎司さん 母・理絵さん
 「生まれてきてくれてありがとう♡」
 「元気に育ってね！」



野村 紗梨 ちゃん(渡柳)
 令和5年2月22日生まれ
 父・築さん 母・莉沙さん
 「元氣いっぱいおてんば娘☆
 のびのび育てて♡」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第5回「市職員との個別面談を続けています」



行田市市長 行田邦子



元日に発生した能登半島地震におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、被災された全ての方にお見舞い申し上げます。1日も早い被災地の復旧を切に願いながら、本市では、1月8日から被災地へ市職員の派遣を行っています。

13年前の東日本大震災時が思い出されます。当時、私は与党の副幹事長として、被災地からの支援要請や問い合わせに追われながら、被害の甚大さを肌身で感じていました。こうした大規模災害が起きた時、被災者の支援や復旧の最前線に立つのが市町村の職員です。彼らもまた被災者でありながら、不眠不休で対応している姿が今でも忘れられません。

さて、昨年5月に市長に就任してから続けていることがあります。市職員との個別面談です。7月に主査級から始めて、1月上旬までに245人の職員と市長室で個別にお話しています。市職員や市議会議員出身のこれまでの市長と違って、新しい市長である私は職員にとって、どんな人か分からない未知の存在ですので、短い時間でも直接話をする機会が大切だと考えたのです。話す内容はさまざまで、私が思いもつかなかった政策提案や、市役所組織についてだけでなく、子育て中の一市民としての意見や、お互いの地域の話、庭になる果物のことなど、職員から教わることが実にたくさんあります。市政運営は究極のチームプレイです。市職員と一緒に、新しい行田へと進んでまいります。

元々その地域にいなかったが、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物を「外来種」といいます。外来種の中には、生態系や人の生命・体などに大きな悪影響を及ぼすものがあります。地域の自然や自分自身を守るために、まず外来種について知ることから始めましょう。

今月の表紙

元々その地域にいなかったが、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物を「外来種」といいます。外来種の中には、生態系や人の生命・体などに大きな悪影響を及ぼすものがあります。地域の自然や自分自身を守るために、まず外来種について知ることから始めましょう。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>

IGZO GYODA PROJECT

市職員によるプロジェクトチーム「IGZO GYODA」では、動画を作成し、本市のさまざまな魅力やYouTube「ぎょうだ動画チャンネル」で配信しています。ぜひご覧ください。



環境にやさしい植物油インク